



ひろしま総文
看板お目見え

JR広島駅南口

県内で全国高校総合文化祭(2016ひろしま総文)が開幕する100日前となった21日、開会式までの日数を示すカウントダウン看板が広島市南区のJR広島駅南口にお目見えした。写真。

看板は県立広島工業高(広島市南区)の生徒8人が作製した。県産スギ材を使った高さ2.2メートル、幅1.4メートルのボードに大会マスコッ

トキャラクター「もみい」と笑顔だった。おん」を描き、日数を発光ダイオード(LED)の7色の光で示す。現地では看板除幕式があり、デザインを担当した3年萬谷優花さん(17)は「多くの人に総文に興味を持ってほしい」と笑顔だった。同校の生徒が作った看板は、福山市のJR福山駅南口にも同日、設置。ひろしま総文は7月30日～8月3日、広島や福山など県内8市で合唱や演劇など25部門の大会がある。